

# CAPとリスクマネジメントの関係

資料1－参考1

リスクマネジメントとは、①潜在的リスクを特定し、②リスクの分析評価と③リスクの最小化または緩和の検討を行い、④リスクマネジメント戦略を実施し、必要に応じて、その結果のフィードバック（⑤教訓と反映）を行うものである。これらは、設備変更（設計）、運転管理（手順等）、保守作業、不適合管理、改善活動等様々な活動に適用する。

◆CAPは、幅広く問題を発見して解決していくプログラムであり、リスクマネジメントの枠組み（上記①～⑤）で不適合管理や改善活動を行うための手法である。

◆また、CAPを用いない様々な活動（設備変更、運転管理、保守作業、放射線管理）においてもリスク情報を活用している。

